



道徳のまど



下松小五郎
ハイ 素直な心
ありがとう 感謝の心
すみません 反省の心
おわび 謙虚な心
おしや 泰然の心

主題	親切の大切さ
教材	心に通じた「どうぞ」のひとつこと
ねらい	「どうぞ」と言えなかったが、おじいさんからお礼を言われたときの僕の心情を話し合う事を通して、相手の立場に立って思いやりの心を持ち、親切にしようとする心情を育てる。

授業では、「どうぞ」と言えない主人公の気持ちに共感しながらも、勇気を出して声をかけることや声をかけることができなくても、相手を思いやる気持ちが大切であると気付く子ども達の姿が見られました。授業の最後には、相手に伝えると心温まる言葉を1人1人が紹介し、これからどのように親切にしていきたいか、真剣に考えていました。

◎児童の感想

知らない人に親切にできる勇気をもちたいです。

親切にすることで笑顔が増えるなら、良いことだなと思います。

困っている人がいたら進んで声をかけられるような人になりたいと思いました。

また何かをしてもらえたり、しようとしてくれたりした人に、ちゃんとお礼ができる人になりたいです。

親切にすることは大切なんだなと思いました。席を譲りたいけど声を出せない主人公の気持ちがよくわかりました。

ちょっとした親切でも人を笑顔にすることができることを知りました。

でも声をかけるのはちょっと難しい時があるなと思いました。自分にできることからやってみたいです

◎保護者の感想

もし勇気を出して何かを相手のためにしても、必ずうまくいくとは限らないけど、無駄なことは1つもないと思うと話しました。

みんなが少しずつ勇気を出して優しい世界になればいいなと思いました。

大人にとっても、大切なことを学んだと思いました。

人間関係がうまくいくと自分自身も楽しい時間を過ごすことができると思います。今後も人のこと、相手の立場に立って物事を考える事ができるといいなと思います。

